

婦人科経膈 超音波検査を

受けませんか？



婦人科経膈超音波検査とは？

膈の中から **超音波** を当て、**子宮体がん** **子宮筋腫**

子宮内膜症 **卵巣がん** **卵巣のう腫** などがいないかを調べます。

どんな時に受けるの？

婦人科の診察や検診には欠かせない基本の検査です。20歳ごろから1~2年に1回は検査を受けましょう。子宮頸がん検査と合わせての受診となります。

どんな検査をするの？

膈内にプローブ（探触子）を挿入し、超音波を当てて、はね返ってくるエコー（反射波）を画像化して、子宮や卵巣などの臓器の状態を調べる検査です。経膈法は、ふつう内診に続けて、内診台の上で行われます。

完全
予約制

婦人科経膈超音波検査セット

子宮頸がん検査 + 経膈超音波検査

5,500円(税込)

子宮頸がん検査費用補助が使えます。

例) 協会けんぽ補助対象者 **子宮頸がん検査費用** **経膈超音波検査費用**
1,039円 + 2,200円 → 3,239円(税込)

子宮頸がん検査費用補助金の対象者

支給対象者は、加入者本人で、次のいずれかに該当する女性です。※配偶者および子どもは対象になりません。

- (1) 20歳~38歳の偶数年齢で、全国健康保険協会(以下、「協会けんぽ」といいます。)の子宮頸がん検診(単独受診)を受診する場合。
- (2) 36歳~74歳の偶数年齢で、協会けんぽの一般健診に追加して受診する子宮頸がん検診を受診する場合。

お問い合わせ・
ご相談は



岡山済生会 昭和町健康管理センター

☎ 086-252-2200

〒700-0032 岡山市北区昭和町12-15 <http://www.okayamasaiseikai-syowa.jp>